Health Sciences University of Hokkaido 50th Anniversary

創立50周年記念特別企画 第3弾

# 医療大のあゆみ

1974年の開学から、50年。
それは、医療系総合大学としての進化の歴史でした。
魅力ある大学づくりは、続きます。
これからも、あたたかいご支援をお願いいたします。

## 1974-1984

### 1974年
### 東日本学園大学 設立・薬学部 開設

当時の北海道には、多くの無医村地区が存在し、医科系の総合大学は国立以外ありませんでした。この医療過疎を解消するために学園構想は動き出し、1974年4月、東日本学園を設立。薬学部第1期生を迎え入れました。大学名の名付け親は、当時の北海道知事・堂垣内尚弘（後に本学第3代理事長就任）です。

### 音別と当別 2つのキャンパス

学園構想は、音別町（現・釧路市）の意向と合致し、雄大な大学村のイメージが練り上げられました。また、専門課程校舎と歯学部附属病院は、札幌に隣接する当別町に設置することが決定。地鎮祭を実施した10月10日（音別町は1972年、当別町の薬学部専門校舎は1974年）を、創立記念日としました。

### 1978年
### 歯学部 開設・歯学部附属病院 開院

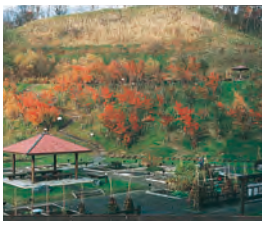
道内で2校目、私立大学では初となる歯学部が1978年4月に開設しました。また、同年12月には歯学部附属病院も開院。学生の臨床教育や歯科医学研究の場となることはもちろん、地域社会の医療福祉サービスが向上するという、大きな期待を受けてのスタートとなりました。

### 1984年
### 歯学部附属歯科衛生士専門学校 開校

実践的な歯科保健医療の担い手が積極的に求められる中、歯学部附属歯科衛生士専門学校を開校しました。校舎は歯学部附属病院に隣接する歯学部C棟の1階・2階に位置。実習用のユニットやエックス線装置など高度な設備を導入し、歯科系大学附属校としての充実した学習環境を整備しました。

## 1986年
## 佐々木記念館・総合図書館 完成

1970年代後半から、体育館、総合グラウンド、総合食堂など、充実したキャンパスライフを実現するための環境整備に次々と着手。1986年11月には、佐々木記念館・総合図書館が完成しました。旧教養部・旧薬学部・旧歯学部の各図書室を統合し、近代的な佇まいは本学のシンボルとなりました。



## 1990年
## 札幌医療福祉専門学校 開校

大規模な都市計画が進んでいた札幌市北区あいの里に教育研究的資源を還元するため、1990年4月に札幌医療福祉専門学校を開校。看護学科（3年制）41名、介護福祉学科（2年制）78名が入学しました。在宅ケアのニーズが高まる中、看護・介護専門職の養成をスタートした意義は大きかったといえます。

## 医科歯科クリニック 開院

あいの里では、札幌医療福祉専門学校と同時に、医科歯科クリニックの建設計画も進行していました。1990年10月に開院し、医科診療部、歯科診療部、薬品情報室を設置。学生の現場指導もできるようにするなど、「教育・研究・医療奉仕」の三位一体が実現しました。

## 1993年
## 看護福祉学部 開設

1993年4月、看護福祉学部を開設しました。看護と福祉を融合した全国初の学部で、後に教育理念のひとつとなる「保健と医療と福祉の連携・統合」というテーマのもと、独自のカリキュラムを展開。3つ目の学部が誕生したことで、創立以来めざしてきた医療系総合大学の確立に向けて、また一歩前進しました。

学校法人 東日本学園
北海道医療大学

## 1994年
## 北海道医療大学に大学名を変更

大学名の変更については、医療系総合大学の確立という将来計画をもとに、約10年間にわたって慎重な検討が行われてきました。そして、創立20周年を迎える1994年4月から、大学名を「北海道医療大学」に変更。なお、学園の伝統を継承するため、学校法人名は「東日本学園」に決定しました。

## 1995-2004

### 2001年
### 札幌サテライトキャンパス 開設

北海道庁を見わたす好立地に、2001年9月、札幌サテライトキャンパスを開設。生涯学習事業、臨地実習のガイダンス、大学院の講義、同窓会活動、研修会などで活用される拠点です。現在の札幌サテライトキャンパスは、JR・地下鉄札幌駅から徒歩3分の「アスティ45」12階にあります。

### 2002年
### 心理科学部 開設

人々の心やコミュニケーションに関する社会的問題・事件が頻発する中、札幌あいの里キャンパスに心理科学部を開設しました。学部名も、臨床心理学科と言語聴覚療法学科というユニークな学科編成も全国初。心の問題と身体科学を対応させたカリキュラムによる、高度専門職の養成がスタートしました。

## 2005-2014

### 2005年
### 北海道医療大学病院 開院

医科歯科クリニックの増改築、歯学部附属病院の病棟・手術室の移設を経て、2005年7月、札幌あいの里キャンパスにチーム医療、地域医療を実践する北海道医療大学病院を開設。医科・歯科部門のほか、全学部に対応する多彩な相談室や治療室などを設置し、教育・研究施設としてもさらに充実をはかりました。

### 2010年
### 札幌サテライトキャンパス 移転

「毎日札幌会館」6階に開設された札幌サテライトキャンパスでは、生涯学習事業、大学院講義、同窓会活動など活用機会が拡大し、利用者が増加。それに伴い2010年4月、JR・地下鉄札幌駅から徒歩3分の「アスティ45」（ACU内）12階に移転しました。

### 2013年
### リハビリテーション科学部 開設

少子高齢化など困難を抱える新たな時代を背景に、リハビリテーション科学部を開設。5学部8学科の連携による独自教育をスタートし、医療系総合大学としてもさらに進化しました。2015年には心理科学部から言語聴覚療法学科が加わり、リハビリテーション3分野を網羅する全国でも数少ない学部となりました。

### 中央講義棟 10階建てに増築

リハビリテーション科学部の新設に伴い、既設の中央講義棟の増築に着手。地上10階建ての新たなランドマークが、2013年3月に完成しました。各学部の実習室や、全学部で使用する大講義室、LL教室、演習室などを設置。最上階の10階には、広大な石狩平野を一望できる展望ラウンジも整備されました。

## 2015年
## 地域包括ケアセンター 開設

国が推進する地域包括ケアシステムの構築にいち早く対応し、2015年12月、札幌あいの里キャンパスに地域包括ケアセンターを開設しました。訪問看護、居宅介護支援、在宅歯科診療の実践を通して地域社会に貢献すると同時に、多職種連携や在宅ケアの実践的な教育を行う拠点でもあります。

## 2019年
## 医療技術学部 開設

医療の高度化・複雑化によって、科学的根拠に基づく検査データの重要性が高まる中、幅広い知識と高度な技術を備えた専門職を養成するために医療技術学部を開設。臨床検査技師を養成する道内初の4年制私立大学となり、6学部9学科の医療系総合大学として、チーム医療を学ぶ教育環境もさらに充実しました。

## 2023年
## 北海道ボールパークFビレッジ 基本合意締結

北広島市、株式会社ファイターズ スポーツ＆エンターテイメントとともに、北海道ボールパークFビレッジエリア内を予定地とする大学キャンパス・病院新設などの計画について、三者基本合意を締結。教育理念「保健と医療と福祉の連携・統合」に基づき、医療系総合大学としてこれからも進化し続けます。

北海道ボールパークFビレッジに関する計画について合意締結を発表したのは、2023年10月10日。本学の歴史がはじまった創立記念日に、新たなスタートを切りました。

©H.N.F.

## 2024年
## 北海道医療大学 創立50周年

50th Since 1974 Anniversary
Health Sciences University of Hokkaido